

目標達成計画

作成日: 令和 2 年 4 月 21 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	地域とのつながりが不十分と思われる。交流の機会が少ない。	月1回の認知症カフェに出来るだけ参加して頂く 地域で行われている趣味のクラブなどに参加して頂く	認知症カフェには毎月数名参加して頂くように、計画を立てる。地域で行われている趣味のクラブ活動はどのようなクラブが行われているか調べて、参加出来るような方を何名か連れていく。新型コロナが落ち着いてから活動を行う。	12ヶ月
2	4	運営推進会議のメンバーが少ない。 運営会議の内容の充実。	家族の参加が少ないので、参加数を増やす。 会議の内容を認知症ケアの実践事例や困難事例など話し合う項目を増やす。	家族の参加を増やす為に継続して参加の声掛けをしていく。会議にて話し合う項目を増やす為に会議前に資料を準備しておく。	6ヶ月
3	35	地震についての対策、訓練が不十分	年2回の訓練時に火災だけでなく地震対応の訓練も行う。マニュアルを精査して、検証を行う	田原苑と連携しているので、田原苑との話し合いをして訓練の実施とマニュアルの精査を行う。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。